

# どんな自分になっても 笑顔で過ごせる場所



注文をまちがえる料理店  
「ちばる食堂」

認知症と診断されると、引きこもりがちになり、社会とのつながりをなくしてしまう人が多い中、岡崎市の「ちばる食堂」では、認知症スタッフが笑顔で生き生きと働いています。

認知症の方が地域で安心して暮らし続けるためにはどのような支援や環境が必要なのかを学びます。ぜひご参加ください。

◆日時 令和6年 7月31日(水)  
午後1時30分～午後3時

◆会場 中部福祉センター 集会室

◆講師 市川 貴章 氏  
(ちばる食堂店長)

◆定員 90人(先着順)

◆申込み 6月18日(火)午前9時から  
中部福祉センター窓口、電話にて受付開始



※この事業は社会福祉協議会一般会費の一部を活用して開催いたします。